

# 第13回熊谷守一大賞展

テーマは

自然へのまなざし

中津川市（付知町）は、洋画家・熊谷守一の生誕地です。郷土が誇る熊谷守一画伯を市内外に顕彰するとともに、その功績を次世代へ伝えていくため、第13回熊谷守一大賞展を開催しました。

全国から応募があった184作品の中から厳正な審査が行われ、大賞1点、優秀賞2点、奨励賞5点を含む入選作品58点が選ばれました。

- ◆【審査員（敬称略）】
- ◆ 佐々木 豊（画家）
- ◆ 古川 秀昭（画家、OKBギャラリーおおがき館長、前岐阜県美術館館長）
- ◆ 村田 眞宏（豊田市博物館館長・前豊田市美術館館長・元愛知県美術館館長）



大賞 「還らないものたちへ」  
玉置 潤子（愛知県）F50号

【審査員講評】

鋭いオオカミのまなざしは強烈だ。狼に満月は伝統的なテーマだが、この作品には独自のインパクトがある。写実の強さと垂らし込みなどの日本画独自の技法を駆使した構図などによって、すでに姿を消した狼だが新しい「狼と月」が見る者に迫る。



セルフポートレイト  
「self-portrait 24-10」  
平田 詩織（福岡県）F50号

【審査員講評】

額装の装丁からいえば版画作品であろう。熊谷守一大賞展の趣旨にどのように関わるのかも話題となったが、色彩やマチュール(絵肌)が一切ないにもかかわらず、明解な主題と作風には独創的な魅力がある。今後の展開が楽しみである。

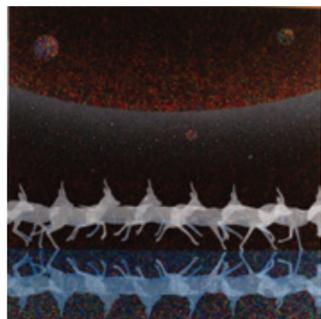


グラフィティ モダン ガールズ  
「Graffiti Modern Girls」  
Monzo渡邊（山口県）S50号

【審査員講評】

分厚い顔料による画面全体の構成は眩暈が起きるように込み入った作品だ。鑑賞しているうちに何だか自分の心の中や今の世の魑魅魍魎なる世界に出会っている気がしないでもない。

## 奨励賞



「星降る夜」  
古谷 一規（京都府）S50号



「寧日微睡」  
安井 正志（愛知県）F50号



「王様と人魚」  
古山 浩一（茨城県）F50号



「挽歌」  
萩谷 かおる（神奈川県）S50号



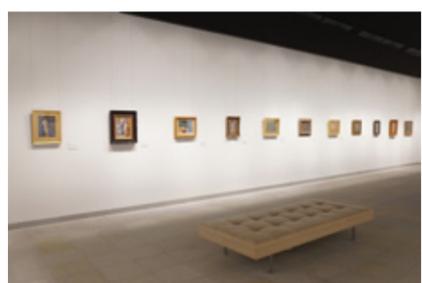
「空中遊泳」  
北口 久人（大阪府）F50号

## 熊谷芸術を

## 訪ねる

熊谷権つけちギャラリーでは開館以来初となる親子展を開催（詳しくは19ページをご覧ください。）

熊谷守一つけち記念館



▲守一を代表する油彩画作品をはじめ、墨彩画や書、遺品、写真などを展示



▲守一の次女である権の作品をはじめ、中津川市ゆかりの作家作品などを紹介

## 優秀賞